


記	録	番 号	1/2 号		
件名 令和7年度 社会福祉法人 希望の家 グループホーム 地域連携推進会議 議事録	場所 GHメロディー	承認	確認	担当	
	日時：R8年2月26日 10：00～11：30			本田	
出席者	GHメロディー大家、大和開発社長、GH保護者代表、GH利用者代表 （施設側）理事長：黒川亨、基幹相談支援センター代表 GH職員：鶴見彩香、関谷博美、鎌田康子、本田昂				
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 理事長挨拶 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人希望の家の紹介 2. 施設及び利用者概要について <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム 令和7年度重点目標 ・希望の家グループホームの紹介 ・GHの利用料について ・利用者の男女比、年齢構成、障害区分 ・利用者の就労や日中活動 ・希望の家入所施設とGHの違い 3. 支援内容活動について <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の一日の日課、世話人の1日の業務 ・年間の行事や帰宅等 4. 経営状況について <ul style="list-style-type: none"> ・事業報告、福祉事業収益、経常増減差額、利用率 5. 情報交換 <p>（利用者代表意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世話人さんは毎日食事を作って下さり美味しく頂いています。また、相談を聞いて貰ったりしています。 ・電車とLRTを利用しベルモールまで通勤しています。休日は、車で出掛けたり、ホームでゆっくり過ごしています。休日に日用品の購入を行っています。 <p>（保護者代表意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世話人さんがとても良い方できめ細やかな対応をして下さったり、美味しい食事を提供して頂けるので楽しく生活させて頂いている。ルームメイトを見ていると生きるバイタリティーがあると感じる。 				

記	録	番 号	2/2 号
	<p>(GH 職員代表意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームは施設入所の利用者様と比べると、年齢が若く自由に動ける方が多いので帰宅できる方も多い。希望があれば若いうちにグループホームで色々経験し、年を取ったら寮に入りゆっくり生活して欲しいと思う。 ・障害基礎年金を受給している人が多く、食費や生活費をご自身で払って生活している。年金だけでは生活が難しい場合があり、国からの家賃補助が 1 万円出ている方もいるが、就労や事業所に通って工賃を得ることで生活している。 ・各ホーム、アルソックと契約している。職員が携帯を持っているので 365 日 24 時間の対応が可能である。世話人と職員で連絡を取り合い何かあった時には対応するなど安心して生活が送れるのかと思う。 <p>(質疑応答)</p> <p>Q 男性のホームの数が多いが、そもそも女性の利用者の数が少ないのか？</p> <p>A 武子地区の施設に入所する方は男性 7 割女性 3 割くらいになっている。施設からグループホームに移行する人が多く男性の割合が多くなっている。通所の利用者様に関しては男女比は同じくらいである。</p> <p>施設では高齢化が進んでいる。65 歳くらいまでは働ける場所も多いので 60 歳くらいまではホームから通い、働くことが難しくなったら施設に戻るか、介護保険施設に移行するか方法は様々である。</p> <p>Q 年齢的に、2 階での生活等が難しくなってくるケースもあるのではないか。</p> <p>A 利用者様の能力、状態に合わせて部屋の異動を検討したり、グループホーム間の異動、施設への異動の相談も行っている。少し前までも階段を使用しての生活が可能だったが、出来なくなってきた人も増えてきている。</p> <p>Q 今までは施設から移行する人が多いが、外部からの受け入れはないのか？</p> <p>A 外部から受け入れている方も数名いる。現状、施設から移行できる人も限られてきている為、外部からの受け入れも行っていきたいと考えている。また、利用者様を受け入れていくため体験利用等をしている方も数名いる。</p> <p>6. 施設内見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全 14 ホーム見学 		<p style="text-align: right;">以上</p>